11 年 4 月 18 日ホールトン警察ニュース

JSS 和訳

チャイルドシート安全取り締まりで不合格率７０％

4 月 16 日ホールトン郡警察は、Halton Partners for Car Seat Safety（ホールトン地区自動車シート安全連盟；HPFCSS）と協同して、安全なチャイルドシートの活用に関する取締まりを、ミルトン町のスティールス通りで行った。
当日設けられた検問を通った全ての子供たちが、今後起こりうる事故等により死傷しないため、連盟はチャイルドシート技術に関するを資格認定を受けた技術者を派遣し、ドライバーへの教育、正しいシートの使用方法等について助言を行い、この日だけで全般的な検査や取り付け直しが 49 件実施された。また、唯一使用期限の過ぎたシートを使っていた子供 1 人に対しては、連盟よりシートが贈られた。

今回は全７８台のチャイルドシートの安全利用について，州法に基づく最低要件を満たしているかの「簡易検査」が警察により実施されたが、そのうち 45 台で少なくとも 1 つ以上の使用上または取付け上の誤りが発覚した。なおこの簡易検査は、使用法及び取り付け法に関する一般的な誤りを発見するに止まり、シートが正しく取り付けられているかどうかを保証するものではく、ドライバーが車やチャイルドシートのマニュアルに基づき子供の安全を確保しているかを簡易的に判定したものだ。

以下は、シートの種類と間違いの割合：

- 新生児用(後ろ向き）シート、8 台中５台＝６３％に使用上の誤り。
- 幼児用(後・前向き）シート、21 台中 18 台＝８６％に使用上の誤り。
- 3 種兼用（後・前向きおよびブースター）シート、２台中２台＝１００％に使用上の誤り。
- 幼児用ブースター（前向き及びブースター）シート、15 台中 10 台＝６７％に使用上の誤り。
- ブースターシート、15 台中 2 台＝１３％に使用上の誤り。
- シート型不明で、15 台中 8 台に使用上の誤り。
- ブースターのみを除く全般で間違い率は７０％だった。

重要な注意事項：

- 使用法や取り付け方法については、車やチャイルドシートの取扱説明書を厳守すること。
- 車のシートにチャイルドシートを取り付ける際には、膝を使ってしっかり押し込むこと。シートベルトまたは Universal Anchorage System (UAS；万能取り付けシステム）は、左右に 1 インチ以上動かないように締めること。
- 肩当てベルトは平らにして、ベルトを締めた時の子供との隙間は指一本分以下にすること。
- 胸クリップは、事故が起きた場合にベルトが正しい位置にくるよう、脇の下の高さに合わせること。
- アンカーベルトは、前向シートでは必ず使用すること。
- 13 歳以下の子供は必ず後部座席に乗せ、ベルトを使用すること。

JSS 説明

子供用安全シートに関するルールや合法な機器等は、国や州によって異なり、時に分かり難いものである。当地のルールは州運輸省(MTO)の管轄下にあるので、詳細についてはそのウエッブサイトを参照されたいが、訳出した記事を選んだのは、記事が一般的な注意事項を含んでいる事と、一方で基本的な事項さえも守られていない実状が説明されているためだ。
こう言ったルールは、単に違反になるというだけではなく、子供の安全と深く関連している事を考えると、規則を良く知るとともに守ることが重要だ。少なくとも記事にある重要事項を実行しているかどうか、自身で見直すことを勧めたい。